

★安全安心の学校方向性ニュース(保護者のみなさんへ)

緊急事態宣言解除

緊急事態宣言が2月末で解除となりました。しかし宣言解除となった状況でも依然、病床使用率は高く、解除後のリバウンドも懸念されています。ここで各自が感染症対策の基本に立ち返り行動を見直しましょう。

- 1、 マスクの正しい着用・・・マスク着用による予防効果に関して、マスコミ等でも盛んに言われています。人と接する場面ではできる限り（運動時などは息苦しさを判断してください）それも正しく着用してください。鼻が出ているなどということがないようにしてください。
- 2、 密になる状況を避けましょう・・・2年生でストーブの周りに人が集まっていることに関して話し合われたようです。ルールで押し付けられるのではなく、みんなで考えたということが評価できると思います。大切なことは自分たちの頭で考えて危険回避をすることです。ルールで押し付けられて行動しているようでは、その他のことに応用がきかず、判断がつかなくなります。密かどうかをしっかりと考えて行動してください。
- 3、 朝登校する前に確認して、熱がある等の体調不良がある場合は欠席してください。登校してもすぐ帰っていただくこととなります。
- 4、 家族が発熱等の症状がある・家族が検査を受ける予定などの場合でも、できたら念のために休む等の行動を選んでください。
- 5、 昼食時は沈黙で・休み時間も大声出さず・・・学校に来る楽しみの一つが、友だちや先生との会話ですが、マスクを外す食事時が一番危険です。黙って食事をお願いします。また休み時間の友だち通しのじゃれあいは、普段なら微笑ましいのですが、大声での会話も含め、今は辛抱してください。
- 6、 緊急事態宣言の解除となりましたが、部活動の公式戦・練習試合・合同練習の再開に関する正式な連絡はまだが来ていません。

- 7、 部活動時の倉庫内などでの長時間の会話等はしないようにしてください。またミーティング等でも密になることのないようにしてください。そして、スポーツの特性上バスケットボール部は対人練習を行う比率を少なめにして下さい。
- 8、 ご家族の各種検査等の情報は受ける段階で必ず学校までお知らせ下さい。
- 9、 最終下校時刻ですが、11月12月1月と年間で一番短い設定時間でした。この時間帯だと、準備片づけを除くと練習時間が30分程度しかとれず、活動する上で大変苦しい状況でした。そこで、2月になって下校時間がすこし遅くなったときにも、練習時間の確保を考えて、緊急事態宣言下でしたが、下校時間は通常の状態のまま運営しました。逆に3月になりもう一段下校時間が伸びるのですが、今回は感染症対策を優先して2月の下校時間のままで行います。感染症対策と活動時間の確保の問題。バランスを保つのは大変難しいですが、活動時間の確保を行いつつも、感染症対策も行うということでご理解ください。

月	本来の最終下校時刻	今年度の最終下校時刻
1月	部活終了 4:45 最終下校 5:00	部活終了 4:45 最終下校 5:00
2月	部活終了 5:15 最終下校 5:30	部活終了 5:15 最終下校 5:30
3月	部活終了 5:30 最終下校 5:45	部活終了 5:15 最終下校 5:30

★西中プライド(生徒のみなさんに望むこと)

自主学習ノート

新しいメンバーでの自主学習ノートの提出が立て続けに3人ありました。どのノートを見ても感心するのは、工夫が見られること。問題集のように穴埋め問題を制作して何度もテスト勉強として活用したであろうノートやまとめとしてきれいに整理されたノート。一見ざっとみえるけど、多くの問題をこなした跡が残る頭を使って考えていることが伝わるノートなど個性的です。

まさに自主学習ノートやり方は、個人個人で自由だからこそ個性的なノートが出るのだなと嬉しく思います。

これからも自主学習に頑張り西中生！！

救急救命講習

毎年河内長野消防署の方が市内の各学校をまわって救急救命講習を中学2年生対象に行ってくださいました。先日、西中学校にも来てくださり、丁寧にご指導くださいました。今でこそAEDという言葉も定着しました。しかし、いざ使うとなるとパニックになって失敗する可能性もあります。助かる命を確実に助けるためにもこういった取り組みはすごく大切ですね。消防署の方は、夜勤明けで講習の指導に来られるケースが多いと聞きました。お疲れのところ本当にありがとうございました。

★魔法のじゅうたんについて

ヨルダンの思い出ということで、歴史の町アカバ・世界遺産ペトラ・赤い砂漠ワディラム・人が浮かび上がる湖「死海」とご紹介してきました。最終は、珍しい滝をご紹介します。

その滝のある場所までは、レンタカーで死海からアンマンまで帰る途中に立ち寄りしました。車で走っていると、途中で現地の方のテントを見かけました。失礼ながらちょっとおじゃまして、お話をおうかがいしました。

そのあと、珍しい滝に向かいました。この滝はなんと流れている水が温かい温泉。滝も温泉・川も温泉。まるで温水流れるプールで遊んでいる気分です。

そういえば、和歌山県に川湯温泉というのがあって、そこも面白い温泉です。そこは川のところにある丸い石を取り除くと、地面から温泉が湧いてきます。多くの石を取り除くと人が入れるような湯船になります。そのままではお湯の温度が熱いので川の冷たい水を引き込んで温度調整します。

日本の川湯温泉も3回ほど行ったことがあり感動的でした。ヨルダンのこの温泉もこれまた感動的でした。日本にも世界にもまだまだユニークな温泉があると思います。そういう旅もまた楽しいかなと思っています。